

文学会講演会

アメリカは 「移民の国」で あり続けるのか？

アメリカ合衆国は「移民の国」と言われていますが、近年ではドナルド・トランプ政権のもとで移民を敵視したり排除する政策が次々に行われています。アメリカは「移民の国」であることを止めてしまったのでしょうか。アメリカという国の成り立ちとその変化を辿ることで、トランプ政権が登場する背景やその意味について、考えてみましょう。



講演者

南川 文里

(同志社大学 大学院 グローバル・スタディーズ研究科教授)



日時

2026年 10月23日(金) 2限目(11:10~12:40)



場所

愛知学院大学日進キャンパス 3107教室



連絡先

文学部英語英米文化学科 高木真理子 marikotk@dpc.agu.ac.jp

